

会場とリモート<Zoom>

聖書をエコロジーの視点で読む
エコロジカル聖書解釈への招き

講師：大宮 有博（関西学院大学法学部教授）

聖書解釈は、その時代に人類が直面する問題によって変化してきました。世界は今日、おもに第一世界の経済的成長によって引き起こされた地球温暖化や生物多様性の減少といった環境危機に直面しています。この危機はすべての被造物に平等に及んでいるわけではありません。例えば、人類に限定してみても、地球温暖化による海面上昇で土地を失う人たちはグローバルサウスの貧しい沿岸地域に暮らす人々であることは言うまでもありません。

このような環境危機に直面する被造物の視点で聖書を読みなおすことで、人間中心主義であるがゆえに環境破壊を正当化したと批判されるキリスト教を変えていこうとするのがエコロジー聖書解釈です。このフォーラムでは、安息日と食物規定を題材にします。

日時 2023年 **10月21日** (土) 13:30 ~ 16:00

参加方法 関西セミナーハウス来場 または、リモート参加

参加費 来館/リモート共通 1,500 円 学生 500 円 [リモートは振込で (振込先裏面)]

◎講師は、**会場**で講演し、話し合いに参加します。参加者は、次のいずれかの方法で参加できます。

[来館参加] 関西セミナーハウスの会場に集まり、講演を聞き、話し合いに参加します。

[リモート参加] パソコンかスマートフォンなどを利用して、任意の場所でネットを通して参加すること1ができます。申し込みの際にメールアドレスをお知らせください。メールアドレスあてにZoomの招待状をお送りします。



大宮 有博 おおみや ともひろ

1970 年大阪生まれ。
1995 年関西学院大学大学院神学研究科博士前期修了。
1999 年 Graduate Theological Union (MA 取得)。
2003 年 London Bible College (現 London School of Theology)(Ph.D.取得)。
1999~2003 年まで Asbury Theological Seminary にて博士研究員。
神戸国際大学附属高等学校、神戸松蔭女子学院大学非常勤講師、名古屋学院大学教員を経て、現在、関西学院大学法学部宗教主事・教員。
著書：『アメリカ・キリスト教入門』キリスト新聞社(2022)
訳書：ノルベルト・ローフィンク著『反貧困の神』キリスト新聞社(2010)
論文：「安息日のエコロジカル解釈」『関西学院大学キリスト教と文化研究』24(2023)

◎スケジュール◎

- 13:30～14:30 開会/発題講演
- 14:30～15:00 休憩
- 15:00～16:00 質疑とはなしあい/閉会
- 16:00～16:30 講師を囲むひととき（自由参加）



【Zoomによるリモート参加の方へ】

- ・ログインの案内は、締め切り後配信します。
- ・当日 13:30 までにログインしてください。
- ・参加費は、下記いずれかにお振込みください。

【郵便振替】01020-1-5184(店番 109 当座 0005184)

加入者名 関西セミナーハウス活動センター

【京都銀行】修学院支店（コード 0158 店番 145）

普通預金 3192884

名義 公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
 所長代行 榎本 栄次

* お振込の証票をもって領収書に代えます。別途領収書が必要な方はお知らせください。

【来館参加の方へ】

- ・参加費は、当日受付でお願いします。
- ・ご体調のすぐれない方は、参加をお控えください。
- ・会場内は、マスクの着用のご協力をお願いします。

*お申込みには、事務局から電子メールか電話で、受け取りのお知らせをします。申込み後2～3日経っても返信が無い場合は、不着などの可能性がありますので、お電話などでお問い合わせください。

※ リモート映像の録画、録音は、ご遠慮ください。

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117(直)

FAX 075-701-5256

電子メール office@academy-kansai.org



ホームページ

【会場へのアクセス】



* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅まで車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予約をお願いします。タクシーは、地下鉄最寄の松ヶ崎駅は少ないので、北山駅、または乗り場のある北大路駅が便利です

2023 年度 修学院フォーラム「社会」第3回 参加申込書

(フリガナ)	名 前	所 属
	住 所 〒	
	電話 () - FAX () - 携帯 ()	
	電子メール: @	
通信欄: <参加方法> いずれかに○をおつけください。[来場参加・リモート参加]		